今般小生等部合により合同致し平町田町明雲堂に於て眼科一般診療に従事可仕申候間尚一層御聲援を得たく春懇願候也

福島縣平町田町
明雲堂眼科醫院
吉田芳太郎
新妻幸之助
電話六六九番

追て私儀病氣中は各位の御懇情に預り御蔭を以て全快仕り近く診療に従事仕るべく候間從前通り御援助を賜り度御禮を兼ね申添へ候
吉田芳太郎

貸出
小口信用
低利資金
損料貸ふとん
白銀町　柏木方

看護婦派出の求めに應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

健胃
胃腸ビスマット散
小野常治謹製

喫茶部新設

國産精工舍製
腕時計　セイコー
提時計　エンバイヤ
抽籤付特賣
景品總額十二萬圓
平町五丁目
特約店　金光堂時計店
電話七三六番

田町
美味で評判の
イワキサウン
電話三五二番

御料理
老海勢伊
本場
御献立
ラブスターフライ
ラブスターバリージャン
ラブスターアメリカン
ラブスターテルミドル
其他ソセージ各種
平町田町
一の井
電一六七

種々体操器
關大新局
電五〇番

春帽の御用意は！
品物の豐富な……ツルヤへ
中折……鳥打……子供帽子
平町四丁目
ツルヤ
電一四〇

春！！
一九三〇年の春にふさはしき
◇背廣　一〇、〇〇ヨリ
◇レンコート　七、〇〇ヨリ
◇バーバリー　八、五〇ヨリ
◇トンビ　七、五〇ヨリ
◇モヂリ　三、五〇ヨリ
防水マントも各種取揃へてあります
平二
なかやか洋服店
電二〇三

內臟外科
整形外科
產婦人科
醫學博士　藤本順
院長　木村寅次郎
平町新川町
電話一六四番
木村病院

BISHINGAN
子宮座藥　美神丸
使用した其の日からスグキク婦人病自宅療治藥、美神丸を未だシラナイ御方がありますが永らく子宮病にて百藥の効なく御困りの方、處女にてもコシケに惱む方は安全にて人に知らるゝ心配もなく治療の目的を達します　定價一週間分四十錢　十週間分參圓五十錢
平町古鍛冶町（縣社ノ下）一手販賣部
阿康藥店
無代進呈の方法もあります
（電話四四番）

愉快な春の行樂に
松本屋のパンを
食パン　一ヶ斤　十六錢
甘ミレバツモンワンツ食ビラミット　一ツ　五錢
平四丁目
マツモトヤ
電話二一四番

靜岡、川根
本場新茶賣初め申候
斤二斤　金貳圓也
御電話を戴けば
一服御屆け申ます（電話八一七番）
大勝園
（郵便局となり）三丁目

常磐毎日新聞
四月廿一日夕刊
日刊
發行兼編輯人　川崎文治
印刷人
印刷所　本社ト同番地（電話六三〇番）常磐毎日印刷所
定價（一部金貳錢　一ヶ月分錢）
廣告（五號十二字詰一行五十錢）
休刊（日曜大祭祝日ノ翌日）
福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話六三〇番

寄書

ドン底の農村より

明石良一

（七）

偶々下落しようとする肥料の如きは政府が下落させまいとして吊上策を講じてゐるといふ始末である、これでどうしてやつて行くことが出來よう、それも金融機關でも完備してゐて、その方で融通でもつくのならまだしも銀行から僅かの金を借りるにも、ヤレ擔保だの何だのといふ騒ぎでは結局急場の間には合はない、一體農村はどうすればいゝのだ！今日農村では三度の飯を滿足に食える家はまだマシとされてゐる、三度の飯も滿足に食えない家が今や農村にはザラにあるのだ、こんなことは君達都會生活者には、眞に想像もつかない事だらう。

僕の知つてゐる或る小作の家では朝晩粥をすゝりながら僅かに生命をつないでゐる、或る家ではソバ粉の中に麥を混ぜてそれを常食としてゐる、麥飯でも食える家はまた上等なのだ、米を作りながらその米を口にすることの出來ないのが今日の百姓だ、これが今日の農村の實狀である。

A兄。

これで農村が今日如何に窮迫してゐるかはほゞ想像がつくであらう、勿論不景氣であることは、百も承知だが都會の生活者にはまだしも生活の幅がある、職業を轉化することも出來れば新らしく開拓することも出來る。

所が農村はさうは行かない、彼等には土地といふ大きな荷物が附屬してゐる、その土地を捨てない以上如何に百姓が引合はないからと言つて他に轉業することは出來ないのだ。

▲
▽

女中怪死事件で参考人續々召喚

特にふみの送還の自動車運轉手を嚴密に調ぶ

(熊谷特信)女中怪死事件につき熊谷檢事局田代檢事は十九日松山署に出張參考人の取調を開始した召喚されたものは同家の

元女中　(昭和三年中雇)北企郡唐子村神戸岡本あさ(二四)同郡野本村村上野本岸澤よし(一八)(ふみの前に居た女中)同郡野本村押垂山下はつ(一七)(ふみのが歸つた後に雇はれたもの)外岩倉醫師宅附近の倉石龜吉(三七)同家の小僧關根元七(三二)同根岸てつ(三八)同家の女中原きよ(一八)等でなほふみのを

郷里に　歸へすに當つて雇はれた松山町の自動車業宇津見友衛(三四)も取調を受けたが同自動車業者を召喚したのは岩倉氏が醫師の身でありながら瀕死の重病人を五十里も自動車で送り届けたことについて特に嚴密なる取調を要する必要を生じたものゝ如くでふみのを送つた

當時の　模樣および湯本町の自宅に着いた當時の身體狀況等を詳細に聽取したものであると

昨日の醫學講演會

佐々、茂木兩博士講演

既報本縣醫師會學術部第七回學術講演會は昨日午前九時から磐城中學校講堂に於て開催出席者二百餘名白石本縣醫師會長の開會の辭あつて小柳知事、伏見町長の祝辭に次ぎ十數名の會員の研究發表あり正午休憩午後一時再會特別講演に移り佐々廉平博士は「高血壓に就て」の題下に症狀療法等を懇篤に說明し次いで茂木藏之助博士が「近代激增せる虫樣突起炎に就て」とて病源より說き起し進取的の外科手術が療法の最善なる所以を力說し午後三時半閉會後住吉屋本店に於て懇親會を開いた

築港の權威

安藝博士來郡　小名濱港調査

石城郡の沿岸は小名濱港の商港計劃を始め江名濱、中の作、豊間、四倉の各濱の築港計劃があり前記各港の築港完成は石城郡各濱の消長に重大なる關係を持つてゐる地方民は理想的築港の實現を希望しそれ〴〵各方部に於て實現そく進の運動を續けてゐるが農林省技師築港實現の運動中であり同博士の視察は各方面から注目されてゐる

工學博士安藝養一氏は十八日來平十九日迄二日間石城各濱に於ける築港計劃の個所を詳細に調査をなしたが

腎臟病の自殺二件

川平坑主任休職されて

石城郡内郷村大字宮川平坑事務主任山形縣震町生れ須藤吉孝(四四)は昨年十二月頃より神經痛にかゝり加療中の處最近腎臟病を並發し此程會社より休職を命せられたので昨日午後六時頃社宅便所内で縊死した

縊死を遂ぐ

入院加療中に

石城郡湯本町字日渡居住耶摩郡月の輪村生れ入山炭礦坑夫五十嵐善次郎(六六)は廿日午前八時頃自宅内に於て縊死を遂げた原因は昨年十一月頃より腎臟病に罹り入山病院に入院加療中であつたが回復の見込なき爲めであると

自治功勞受賞

去る十七日福島市公會堂に於て

自治功勞者表彰式が擧行され

こん布の佃煮

青昆布三十匁を堅く絞ぼつたぬれ布巾で砂氣をふき去り五、六分角にこまかく切つて鍋に入れかぶる位に水をいれとろ火にかけ、とろ〳〵と氣永に時間をかけて煮込み昆布が充分やはらかになりまして水が少くなりました時、砂糖十五匁程、醬油五勺程を加へ煮汁のなくなるまで煮つめます、昆布は澱粉質の豊富なものと一緒に戴きますと非常に消化が促されるものでございます

◇胸燒に所謂胃散過多であります、蛋白質に乏しい炭水化物を多量にとつたとき例へばサツマ芋などを多くたべたときなどに起りますですからこうした場合には蛋白質に富んだ鯨節などをたべるとなほります

狐群村内を横行

晝日中畑を荒し鷄を喰ふ

石城郡澤渡村は山間地の事とて狐の棲息してゐるのは珍らしいとも感じなかつたが最近に至り無數の狐が村内を横行し畑を荒すばかりでなく晝日中人の不在を覗つて鷄約四五十羽を取る等の慘虐を敢えてするので大騷ぎをしてゐるが近く村民總出で狐狩りを爲すべく相談中であると

明日の天氣豫報

西寄りの風大体好天氣時々曇る

鍬と……算盤の連絡

泉村の研究會

石城郡泉村志賀澤之助氏を中心に今回同郡農會並に村農會等が共力して泉村農業經濟研究會を設置し左記スローガンを骨子として毎月舊一日を例會日とし志賀氏宅に開き知名の氏を聘して研討する事になつた

鍬と算盤の連絡提携を圖る事

農業生活の向上を圖る事

科學的農法を實行する事

農祖神を崇敬する事

家屋賃貸調査

實地に指導

縣で今般縣内各所に於て家屋賃貸價格調査の實地指導をなす事になつたが來る廿四日は平町訓盲院、廿五日は小名濱校に於て各町村の稅務主任を集め右の指導をなす由

木工品の入賞者

徒弟製作展終了

既報平町建具指物商組合主催で十七日から開催された徒弟製作品展覽會は本日閉會したが出品數三十五點の中左の十五名が入賞した

△一等洋服箪笥三丁目佐々木清治徒弟鈴木定一、三重桐箪笥三丁目長木八五郎徒弟藤田次郎、三方桐箪笥二丁目鈴木民治徒弟小川竹男

△二等相桐三重箪笥六丁目荒川淺次郎徒弟佐藤萬義、三重箪笥同徒弟國友保一、三方桐箪笥紺屋町大森正男徒弟大森菊松桐洋服箪笥佐々木清治徒弟鈴木君義樽製洋服箪笥同徒弟大和田勇

△三等、三方桐箪笥三丁目長木八五郎、徒弟高木德夫欅製重戸棚六丁目荒川淺次郎徒弟村田壽光ラワン製本箱佐々木清治徒弟德重、ラワン洋服箪笥同徒弟志賀龜夫洋服箪笥五丁目片寄小彌太徒弟鈴木義長袖机同徒弟酒井正春障子六丁目正木廣造徒弟馬塲金一郎

馬車輓の總會

平署管内四町十八ヶ村の荷馬車輓業者約八百名を以て組織されて居る石城運送組合の總會は昨日午前十一時より平署會議室に於て開催されたが出席者百五十名で種々協議の結果減稅の實現、乘合自動車に荷物を着けぬ事自動車に泥よけを必ずつける事を當局に陳情之が實現を期す事となつた尙役員選擧の結果左の如くである

△會長森本盛一(平)△副會長佐久間三吉(平)△會計寺田甚五衛門△顧門荒井市太郎、井上茂作、若松美三

桑葉の發芽が……

今年は掃立減か

例年より一週間程早い

石城郡地方は例年に比較して今年は氣温が非常に高く桑葉の發芽も例年より一週間程早い爲に郡内方部の養蠶家は五月一二日頃に春蠶の掃立をなすべく準備中であるが郡内は平均して五月十二三日頃から十五六日頃までには全部掃立てをなすものとみられてゐる掃立枚數は糸價の低落に伴い繭の相場が安い見込なので結局の處前年より一、二割は掃立てが減少するものと豫測されてゐる

幼女の溺死

自宅溜池で

石城郡玉川村字住吉農齊藤明長女三枝(三)は去る十八日午後六時頃自宅内の溜池に落ち溺死した死體は檢死の上父に引渡した

平町人事

▲出生

△立町六　鈴木作治氏三女敏子
△彌宜町三　松崎長太郎氏三女ミツ子
△田町五四　青木貴一郎氏二女千芳

▲死亡

△長橋町四七　井出フク(二三)
△紺屋町四一　中澤喜作氏長女方子(一ツ)
△新川町一四　林巖(二〇)
△長橋町五六　加納外一(三八)